

セーバープロスマートの特徴

タブレット・スマートフォンとリンク

データ管理システムソフト(無償アプリ)

時刻・位置情報の信頼性

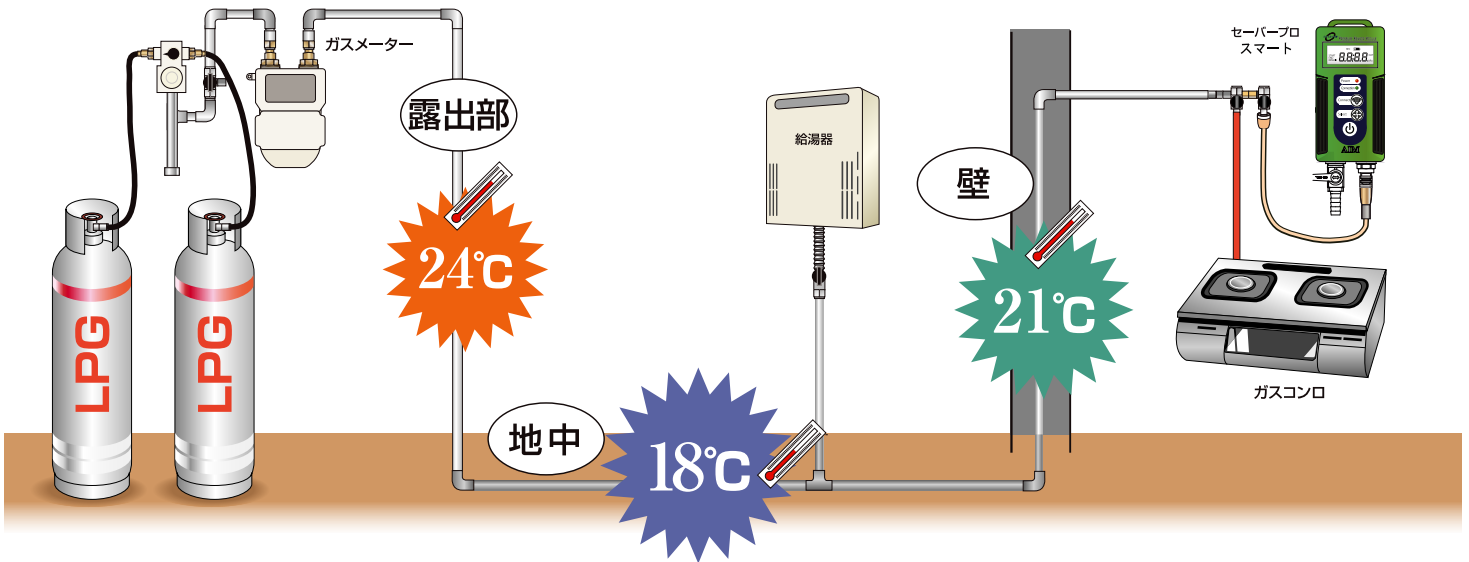
保安システムとの連携

温度補正での漏洩判断によるロスの削減

液晶画面でチャート紙表示が可能

温度計で計測しても確実な温度補正はできません

ガス配管は場所によって温度差があり、環境により配管全体の圧力に影響を及ぼします。



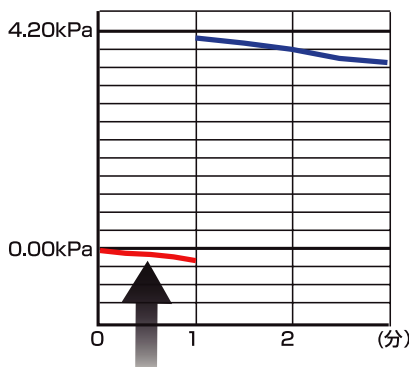
セーバープロは、温度を計測するのではありません。
配管設備全体の圧力を計測することにより、温度変化による圧力への影響を予測します。

温度が1°C変われば圧力も0.37kPa変わります ※ 圧力 0kPa 気温 0°C時

温度補正のメカニズム

POINT

セーバープロは、単なる圧力変化(低下)の計測ではなく、自動的に温度補正を行ない、漏洩の有無を判定する全く新しい検査機器です。



従来は青部分の漏洩試験による圧力低下のみで漏洩判断をしていました。
セーバープロは赤部分の計測により確実な判断ができるようになったのです。

漏洩試験前に配管内圧力(大気圧状態)を計測して温度による圧力への影響を予測し
実際の計測結果と比較して漏洩を判定します。

このグラフの場合、漏洩試験の圧力(青部分)は低下していますが、
温度影響(赤部分)と比較して漏洩なしと判定します。

この判定方法は特許を取得し、技術的にも高い評価を受けています。
(平成17年度 特許庁長官表彰 受賞)